

よりよい教育環境を目指して

伯耆町学校統合実施計画(案)の現状



伯耆町教育委員会では、「伯耆町学校統合実施計画(案)」についての住民説明会を開催し、その計画に対する住民意見(パブリックコメント)の募集を1月19日から2月21日まで行いました。その結果、計画(案)の一部を修正しました。

主な住民意見(パブリックコメント)

多くの皆さんから賛成・反対様々なご意見をいただき、ありがとうございました。パブリックコメント集計結果(地域別)は、次のとおりです。

小学校区	意見提出者数
岸本	5
八郷	2
二部	21
溝口	6
日光	5
合計	39

学校統合を懸念する主なご意見3つを紹介し、それについて町の考えをお示しします。
(なお、個別のご意見に対する回答ではありませんので、ご了承ください。)

1. 「小学校統合時期が時期尚早」

子どもの意見はこう

小学校統合の時期について、統合に関する不安や疑問、地域の過疎化や衰退などから、時期が尚早であるというご意見をいただきました。

現在、各小学校では、児童数に応じた特色ある教育活動を推進し、成果を挙げています。

しかし、児童数の減少は今後も更に進行すると推計されており、教育活動が大きく制約されるのが懸念されます。

児童の学習環境の充実を図るためには、小学校統合が必要であり、よりよい教育を子どもたちに保障するためにも、早い段階での統合が好ましいと考えます。

しかし、統合にあたっては、まず諸課題の解決のための協議が必要と考えています。その協議が整った後に、さらに統合する各校のPTAや地域を代表する皆さん、学校関係者などで構成する「学校統合準備協議会」で協議し、新たな学校の形が見えてから統合を実施します。

そのため、統合には十分な準備期間が必要になると想定されるので、計画(案)の統合時期を次のとおり修正しました。なお、小規模化の著しい学校から順次、統合に向けた協議を進めたいと考えています。

【計画(案)の修正】

修正前

溝口地域の小学校統合を平成25年に実施する。

岸本地域の小学校統合を平成28年に実施する。

修正後

溝口地域の小学校統合は、平成25年頃を目標に実施する。

岸本地域の小学校統合は、平成28年頃を目標に実施する。

2. 「中学校統合の校舎の位置が不相当」

子どもの意見はこう

中学校統合の校舎の位置が不相当であるという意見をいただきました。

教育委員会としては、校舎の位置を現岸本中学校の位置とし、平成29年頃の統合が望ましいと考えていますが、中学校統合についての協議は、校舎の位置や統合時期も含めてまだ不十分です。そのため、「中学校統

合検討協議会」を新たに設置し、保護者や地域の皆さん、学校関係者などと十分に協議しながらさらに検討していきます。

また、検討にあたっては、今後発生が想定される小学校から中学校までの1クラスの固定化や、より深刻化する少人数化での学校運営・部活動への影響など危惧される事項についても、さらなる調査研究を行ったうえで最終的な判断をしたいと考えています。

そのため、検討に相当の時間を要することから、計画(案)の統合時期を次のとおり修正しました。

【計画(案)の修正】

修正前

平成26～29年度間の統合を目途としています。

修正後

平成29年頃の統合が望ましいと考えます。

